

令和6年5月29日

日野町議会議長 中原信男 様

日野町議会議員 小河 久人

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の趣旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の 相手
加齢性難聴者の補聴器購入について	加齢性難聴は加齢とともに誰にも起こり得るものです。一般的に50歳頃から始まり65歳を超えると急に増加すると言われていますが、60歳代後半では3人に1人、75歳以上になると7割以上になると言われております。年のせいだからと放置していると外出先で危険に遭いやすい、災害時の警報が聞こえないなど様々な危険が生じます。	1. 本町にも助成制度がありますがどのような制度かお教えください。また現在どのくらい活用されていますか。 2. 補聴器に対してマイナスの印象を持っている人が多いので町民に対して、研修会など開き、理解していただくことが必要だと思いますがいかがですか。	町長
奨学金制度について	就労不安定や低賃金などによる経済的理由や進学への理解が欠如しているなどの諸般の事情を持つ家庭の子供に進学之机会を与え、その志を遂げさせてやることは社会通念上大切なことと思います。生まれ持った環境に左右されず世代を超えて貧困が連鎖しない教育政策は必要ではないでしょうか。	1. 本町において奨学金制度にはどういったものがありますか。 2. 給付型奨学金制度を創設されるお考えはありませんか。	町長